



南関町こども家庭

R7年9月号 (No.9)

9月とはいえ、まだ夏を思わせる暑い毎日ですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

こども家庭センターでは、南関町の子育て支援について広く知っていただくために「こども家庭センターだより」を毎月発行し、子育て世代の皆さんへ役に立つ情報をお届けします。



お子さんのことばで気になることはありませんか？

ことばが遅いな、発音がはっきりしないかと心配しているお母さん、お父さんへ

ことばの育ちは生まれた時から始まります！

ことばの発達には、他人が話すのを聞いて、その発音を覚え、真似しながら発達していきます。

子どもが見ているもの、指をさしているもの、感じていると思うことをことばにしてあげましょう。

例えば…

- ・食事の時：「マンマ食べる？」「おいしいね」「お茶のみたい？」
- ・排泄の時：「オムツきれいに替えようね」「気持ちがいいね」
- ・散歩の時：「ワンワンいるね」「お花きれいだね」「ボールコロコロだね」
- ・あいさつ：「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」など。

特別に教える機会を作らなくても、日々の関わりの中で、ことばは育っていきます。

ことばの土台を育てましょう！

- ・**生活リズムを整える**：リズムが整うことで、脳がしっかり働き、集中力が増します。また、よく噛んで食べることは口腔機能の働きを高め、きれいな発音にもつながっていきます。
- ・**好きな遊びをたくさんする**：遊びの中では声を出す場面がたくさんあります。また、吹く(シャボン玉、ラッパなど)、吸う(ハーモニカ)おもちゃは、発音のための口腔機能の働きを高めます。
- ・**絵本を読んであげる**：印象的なことばが記憶として残り、話すことばにつながっていきます。
- ・**テレビを消す時間をつくる**：忙しいときにテレビ等を見てくれるととても助かります。しかしテレビをつけたままにしていると、親子のやりとり時間が減ってしまいます。テレビを消して、一緒にやり取りする遊びの時間を作りましょう。



(子どもノートより一部抜粋。
子育てをもっとたのしくするために(熊本県)より一部抜粋。)

センターだより



むし歯ゼロを目指しましょう！



むし歯の原因は？

歯の質

乳歯や生えだての永久歯は歯の質が弱く、『むし歯』になりやすいです。

むし歯菌

主なむし歯菌はミュータンス菌です。この菌はプラーク(歯垢)を作り、糖を分解し、歯を溶かす酸を作ります。

糖分

特に砂糖が含まれている食べ物や飲み物が原因です。



むし歯予防には、毎日の歯みがき習慣が大切です。小学校2年生くらいまでは、保護者の仕上げみがきが必要となるので、幼児期から効率的な仕上げみがきの習慣を身につけ、特に就寝前には丁寧にみがいてあげましょう。

定期的に歯科健診を受けよう！

かかりつけの小児歯科医を決めて、年に2回程度は歯科健診を受けるようにしましょう。歯科健診では、むし歯の有無以外にも、歯みがきの仕方や食事指導など、その子どもの歯の状態にあったきめ細かいアドバイスを受けることができます。



産後ケア(通所型)を行いました!!

7月10日(木)に産後ケア(通所型)が開催されました。熊本県助産師会の助産師を講師として迎え、3組の親子が参加されました。

母乳ケアや赤ちゃんとの関わり方、ヘッドマッサージなど個別に応じたケアを実施されました。

今回は9月11日(木)です。
予約は右記のQRコードより
お願いします。



9月の予定

母子手帳交付(要予約)

毎週月曜日
午前10:00～、午前11:00～
※事前に予約をお願いします

産後ケア(助産師会)

11(木)
午前10:00～
※詳細は南関町ホームページ参照

すくすく教室

16日(火)
午前10:00～

のびのび教室

16日(火)
午前10:30～

1歳6か月児健診

なし
※次回は11/25(火)

3歳児健診

2日(火)
午後1:00～

「お問い合わせ」 福祉課 こども家庭センター ☎57-8553